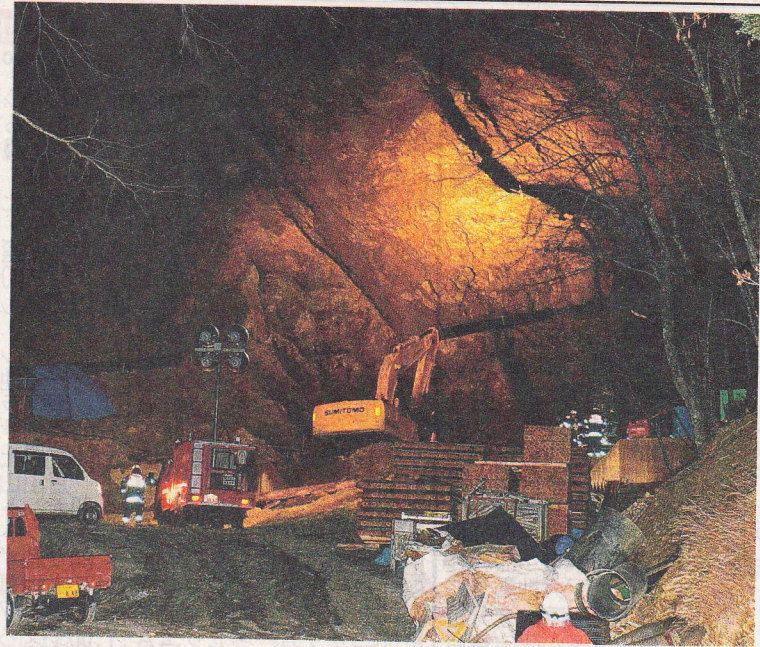




伊那で土砂崩れ1人不明

国有林内の治山工事現場

26日午後4時13分ごろ、伊那市長谷黒河内の国有林内の治山工事現場で土砂崩れがあり、作業していた男性1人が巻き込まれたと119番通報があった。伊那署によると、

土砂が崩れた現場（右奥付近）を捜索する消防署員ら。26日午後8時5分ごろ、伊那市長谷黒河内



同市長谷中尾の会社役員新井良太さん（54）が行方不明とな

っており、高遠、伊那両消防署と捜索している。

伊那署によると、新井さんと作業員2人が作業中、上方から岩や土砂が崩れ落ちた。新井さんは型枠の写真を撮影しており、他の2人は離れた場所において無事だった。

工事を発注した南信森林管理署（伊那市）によると、現場ではコンクリート谷止め工と山腹工の工事をしていった。

国有林は、南アルプス林道入り口の戸台大橋の北方約9キロで、釜無山の西側。午後8時ごろ、投光器で照らされた現場付近の斜面には大きな岩が積み重なり、重機で岩をどけながら消防署員らが捜索を続けていた。